



平成 28 年 9 月 15 日

各 位

会社名 ム ラ キ 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 永井 清美
 (J A S D A Q コード 7 4 7 7)
 問合せ先 執行役員経理部長 上中 良典
 電話番号 0 4 2 - 3 5 7 - 5 6 1 0

特別損失の計上、平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び 通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 15 日開催の当社取締役会において、下記のとおり特別損失の計上及び平成 28 年 5 月 12 日に公表した平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び通期業績予想（連結・個別）について修正することを、決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社が保有する無形固定資産のうち、簿価に比べ実質価格が皆無に近い電話加入権を減損処理により減損損失として、連結及び個別において 18 百万円を特別損失に計上することを決議いたしました。

2. 業績予想の修正（連結）

(1) 第 2 四半期累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり四 半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	4,511	△10	△7	△36	△2.58
今 回 修 正 予 想 (B)	4,041	△97	△92	△111	△7.82
増 減 額 (B - A)	△469	△87	△84	△74	—
増 減 率 (%)	△10.4	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	4,026	△43	36	11	0.82

(2) 通期業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	9,118	61	70	10	0.70
今 回 修 正 予 想 (B)	8,503	△124	△113	△168	△11.83
増 減 額 (B - A)	△614	△186	△183	△178	—

増減率 (%)	△8.4	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	8,088	19	105	50	3.53

3. 業績予想の修正 (個別)

(1) 第2四半期累計期間 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	4,037	2	△27	△1.92
今回修正予想 (B)	3,658	△96	△115	△8.13
増減額 (B-A)	△379	△98	△88	—
増減率 (%)	△9.4	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期第2四半期)	3,885	35	11	0.81

(2) 通期業績予想の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	8,114	73	13	0.92
今回修正予想 (B)	7,620	△115	△169	△11.92
増減額 (B-A)	△494	△189	△182	—
増減率 (%)	△6.1	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	7,824	106	51	3.60

4. 修正の理由

売上高は、主に「カーケア関連商品販売」事業におきまして当連結事業年度当初より、当社主力販売商品である基本4品（オイルエレメント・ワイパーブレード・バッテリー・洗車機洗剤）の販売が低迷し、特に少雨によるワイパーブレード及びバッテリーが大きく前期実績を割り込みました。販売先であるサービスステーション（略称SS）におけるセルアウトの極端な減少も看過できない要因となりました。

収益面におきましては、加速化する価格競争に加え、利幅の低い輸入品の台頭と、特約店間の統合が相次ぎ販売費及び一般管理費は想定を下回ったものの営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益は前回発表数値を下回る見通しとなりました。加えて年度末におきまして棚卸資産の再評価及び前述の特別損失の計上も予定しており業績予想を上記のとおり修正いたします。

個別業績予想の修正につきましても、連結業績予想の修正理由と同様の内容であります。

※上記の予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以 上